	,
提 出 都 道 府 県 名	埼玉県
政令指定都市名	
取 組 市 町 村 名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立篠津小学校
取組の名称	「グリンピース」のさやむき体験、「そらまめ」のさやむき体験、「トウモロコシ」の
	皮むき体験
実 施 時 期 	5月1日 5月25日 6月22日
取組内容に該当する	1 かんなて楽しく 2 間にはんを 3 パランスよく 4 ホリすぎない 5 まくかんで 食べよう 6 手を流おう
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 元 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
取 組 内 容	1年生は「グリンピース」のさやむき体験、2年生は「トウモロコシ」の皮むき体
	験、3年生は「そらまめ」のさやむき体験を行いました。
	このような体験活動を通して食への関心を高めたり、直接栄養士から話を聞いた
	   りすることで、給食を残さず食べようとする姿や自分たちの食と健康を支えている
	人への感謝の気持ちをもつことができました。
	│ │ 子供たちは自分たちがお手伝いをした食材が給食にでると、とても嬉しそうに食 │
	べている姿が見られました。

提 出 都 道 府 県 名	埼玉県
政令指定都市名	
取 組 市 町 村 名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立菁莪小学校
取組の名称	そら豆のさやむき・とうもろこしの皮むき (体験活動)
実 施 時 期	6月9日·6月23日
取組内容に該当する	1 かんなで楽しく     2 前にはんを       2 京べよう     3 ☆ペよう       4 大りすぎない     5 ☆ペかんで       6 手を流出う
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 元
取 組 内 容	・体験活動
	. 9年出来(9.7.4)

- 3年生児童(37名)
- ・栄養士からそら豆の栄養や名前の由来についての話を聞いた後、そら豆をさやから むき、薄皮もむきました。(翌日かき揚げに使用するため)

薄皮をむくのがうまくできないと苦戦していた児童も、慣れてくると楽しんで作業をしてくれていました。

むき終わったあとに、そら豆についてのワークシートを記入しました。 翌日は放送で3年生がむいてくれたことを伝えました。

- 体験活動
- · 1年生児童(35名)
- ・栄養士からとうもろこしの栄養や、ひげと粒が同じ数あることなどについての話を聞いた後、とうもろこしの皮をむきました。軸が固く、1年生には大変な作業でしたが、みんなに食べてもらうことを考え、ひげの1本1本までしっかりとることができました。むき終わった後に、とうもろこしについてのワークシートを記入しました。翌日は放送で1年生がむいてくれたことを伝え、臨時のお便りを配布しました。







提	出 都	道府り	県 名	埼玉県
政	令 指:	定都。	<b>节</b> 名	
取	組市	町村	名	白岡市
取	組団体	• 企	業 名	白岡市立大山小学校
取		の 名	称	①野菜を育てる②田植えの体験③野菜の皮むき体験④じゃがいもの栽培・じゃがい
	.—			も掘り
-	+/-	п+	#0	
実	施	時	期	6月
	組内容			1 かんなで楽しく 2 歯にはんを 3 カランスよく 4 かりまない 5 食べよう 6 手を流わり
	育ピク	•	-	
(	複数	選択す	可 )	
				7 元 日本
	40			
取	組	内	容	①野菜を育てる
				学級園で、ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマンなどの野菜を育てています。
				②田植えの体験
				学校応援団の方々の協力を得て、田植えの体験を行いました。
				   ③野菜の皮むき体験
				給食で調理するそら豆ととうもろこしの皮むきを体験しました。
				THE COMPANY OF COMPANY OF CALL
				④じゃがいもの栽培・じゃがいも掘り
				学校内の畑に植え付けたじゃがいもを掘り、給食の食材として利用しました。

提 出 都 道 府 県 名	埼玉県
政令指定都市名	
取組市町村名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立南小学校
取組の名称	皮むき体験等の実施
実 施 時 期	6月
关	ОЯ
取組内容に該当する	1 かんなで楽しく 2 報告はある 3 パランスよく 4 かりまぎない 5 まべかって カベムラ 1 かんなで楽しく 1 かんなで 1 かんなで 1 かんなで 1 かんな 1
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 (A
取 組 内 容	・ 野菜が畑にある様子を知り、実際に食べられるようになるまでの工程や苦労を
	知る目的として、野菜の皮むきを行いました。
	・ とうもろこしの皮むきを2年生で実施し、とうもろこしの育つ様子やひげが実は
	めしべであることを説明し、子ども達はひげの1つ1つが粒についていることを
	発見したり、ひげをきれいに取ることで食べやすくなることなどに気づきまし
	た。
	・ 給食提供時にその様子を放送で伝えることで、給食を作ってくれることへの感謝
	の気持ちや、その食材への興味や関心が深まり、給食を残さずに食べようとする
	意欲が向上しました。

	,
提出都道府県名	埼玉県 白岡市
政令指定都市名	
取 組 市 町 村 名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立西小学校
取組の名称	○放送による給食献立の紹介
	○野菜の皮むき体験(1年生)
実 施 時 期	6月1日~6月31日
大 旭 时 初	0,711 - 0,7311
<b>亚尔士克尔士</b> 2	
取組内容に該当する	1 かんなで楽しく 2 前ではんを 3 パランスよく 4 かりまぎない 5 まぐかんで 食べよう 6 手を流おう
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 元 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
m 织 中 京	
取 組 内 容 	○6月の給食の献立では、白岡市のオリジナルメニューを取り入れた。毎日の給食時 
	間にメニューの紹介を給食委員会の児童に放送させ、全校に周知した。
	   ○今年度は1年生の児童にとうもろこし皮むき体験を実施した。
	サ菜がどのように成長し、収穫されるのかということや、どのような皮に包まれて
	野来がこのように成長し、収穫されるのがこいうことや、このような及に包まれて
	への愛着がわいたように感じる。また、皮むきした食材を翌日の給食で提供したとこ
	ろ、よく味わい残さずに食べようとする児童が多かった。
	つ、よく外420 % ですで及べま / こ y 切儿里/パーシ/パ゚ン/に。
L	

提出都道府県名政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立白岡東小学校
取組の名称	地産地消の推進(給食だより、給食提供メニュー)
実 施 時 期	6月22日(木)~6月30日(金)
取組内容に該当する食育ピクトグラム(複数選択可)	1 かんなてまして 2 まだはんを まべよう
	7 以際に 8 紫小県 2
取 組 内 容	給食だよりにて、食育月間の推進
	<ul> <li>① 食生活指針(10項目)の伝達</li> <li>② 地産地消の取り組み</li> <li>③ 白岡産のトマト、玉ねぎを使った使用日の紹介</li> <li>④ 白岡産のトマトを使用した白岡市オリジナルメニューの紹介</li> </ul>

提 出 都 道 府 県 名	埼玉県
政令指定都市名	
取組市町村名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立篠津中学校
取組の名称	とうもろこしの皮むき体験
実 施 時 期	6月23日
	0/1 2 0 H
五·四十·克·二十·以十·7	
取組内容に該当する	1 みんなで変しく 2 前にはんを 2 点へよう 3 パランスよく 4 木りすぎない 5 よくかんで 食べよう 4 やせすぎない 5 食べよう 4 かけまない 6 手を流おう a 介わ ナ
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 元 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
取 組 内 容 	特別支援学級の生徒が、給食で使用するとうもろこしの皮むきを行いました。皮付した。これではない。これではない。これではない。これではない。これではない。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、
	きのとうもろこしに直接触れることで、形状や肌触りなどを感じられたようです。自
	分達が準備したとうもろこしが給食に出るということで、少人数ではありますが、全
	校生徒のために楽しく一生懸命作業に取り組んでいました。
	皮むきしたとうもろこしが実際に給食に出てくると、特別支援学級の生徒は嬉し
	そうに食していました。また、全校生徒も感謝の気持ちをもって、味わっていました。
	この体験活動を通して、食への関心を高め、給食を残さず食べようとする意識を高し、スーパング・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード
	める一助になったと思います。

Γ	1
提 出 都 道 府 県 名	埼玉県
政 令 指 定 都 市 名	
取 組 市 町 村 名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立菁莪中学校
取組の名称	① 体験活動 ②献立紹介
<u></u>	
実 施 時 期	① 5月~7月(技術の授業) ②4月から給食日は毎日実施
取組内容に該当する	1 かんなて楽しく 2 前にはんを 2 前にはんを 3 パランスよく 4 かりすぎない 5 よくかんで 6 手を流おう
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 以前に 8 食べ死しを 9 産物を 10 非 間の 11 和食文化を 12 食用を 12 食用
	Tables    Tables   Ta
 取 組 内 容	① 技術の授業とタイアップして、生徒がトウモロコシの栽培をしている。
<sup>以                                   </sup>	
	毎日の水やりや除草をして、収穫に備えている。
	収穫した作物は自宅に持ち帰り、家族と夏の味覚を味わう。
	② 食に関心を持ち、食材の様々な情報を生徒に知ってもらえるように、給食時の放
	送により、献立、使用している食材(特に地場作物)や栄養素を、栄養教諭のコ
	メントを添えて献立紹介を行っています。

提出都道府県名政令指定都市名	埼玉県
	<u> </u>
取組市町村名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立南中学校
取組の名称	栄養教諭によるミニ栄養指導
実 施 時 期	6~7月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	1 かんな下型しく 2 前ではみを 第八点 2 前へは 2 前へは 2 前へは 2 前へは 3 前へよう
	7 元 元 2 元 2 元 2 元 2 元 2 元 2 元 2 元 2 元 2
取 組 内 容	①給食だよりで食育月間を紹介、ポスターの掲示
	②地産地消をアピールするような献立を作成し、給食での提供
	③栄養教諭によるミニ栄養指導
	(第1学年全生徒…朝の活動時間を活用し、3クラスで実施しました。
	特別支援学級…総合的な学習の時間を活用し、実施しました。)
	テーマ「朝食をしっかり食べて元気に生活しよう」
	・朝食の大切さ(3つのスイッチ)
	• 朝食を抜くとどうなるか
	・中学生でも作れる朝食メニューの紹介などを、プレゼンと実物を活用
	しながら指導しました。
	・指導後は、生徒は学んだことや、感想をまとめ栄養教諭に提出しまし
	た。





Г	
提 出 都 道 府 県 名	埼玉県
政令指定都市6	
取 組 市 町 村 名	白岡市
取組団体・企業名	白岡市立白岡中学校
取組の名称	学校給食月間に向けての啓発ポスターの作成掲示
実 施 時 期	
実 施 時 期	6月1日~30日
取組内容に該当する	1 かんなで楽しく 2 前にはんを 3 点でよう 4 かりまぎない 5 まぐかんで 食べよう 6 手を流おう
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 児常に 8 歳べ祭しを 9 店頭しよう 10 ホー風り 11 和食文化を 12 食程を 12 食程を 12 食程を 12 食程を 13 対象 14 様 1
取 組 内 容	・彩の国ふるさと学校給食月間に向けて、「感謝の気持ちをもって食べよう」「地場産
	物の紹介」「埼玉県の郷土料理」をテーマにしたポスターを、給食委員会で作成し、
	廊下等に掲示しました。
	  ・家庭科の授業において「朝ごはんの大切さ」「1日分の栄養バランスのよい献立作
	成」「正しい手の洗い方」等の学習をしました。
	- ・特別支援学級において、学校ファームでの野菜の栽培を通しての農業体験の実施や
	職場体験学習でのブルーベリー農場での体験学習を実施しました。
	・保護者の方々に参加いただいた給食試食会を実施し、その中で栄養教諭による「バ
	ランスよく食事することの大切さ」など、食育に関する講話を実施しました。
	フマン・& (及事) ひここのパカこ」なこ、及員に成りる時間で次過しました。

14 山 27 学 広 月 夕	<b>林</b> 工目
提出都道府県名	埼玉県
政 令 指 定 都 市 名	
取 組 市 町 村 名	白岡市
取組団体・企業名	
取 組 の 名 称	畑で育てたじゃがいもの収穫
	食育指導「調理の基本を身につけよう」
実 施 時 期	6月
取組内容に該当する	1 かんなで楽しく 2 地ごはんを 3 パランスよく 4 木りすぎない 5 まくかんで 食べよう 6 手を流おう
食育ピクトグラム	
(複数選択可)	
	7 元章に
取 組 内 容	白岡市立保育所は、「じょうぶな体とやさしい心」を育むことを保育目標としてい

白岡市立保育所は、「じょうぶな体とやさしい心」を育むことを保育目標としています。そして、「友達と仲よく遊べる子」「自立できる子」「よく考え、工夫する子」「感性の豊かな子」の育成を目指した保育の実践をしています。







「感性の豊かな子」を育む活動の 1 つとして、畑で野菜の栽培をしています。自然に触れることで、豊かな感性の育成の機会としています。

6月は、3月に年長児が保育所の畑に種芋を植え、草取りや水やりをして育ててきたじゃがいもを収穫しました。自分たちが育てた野菜の収穫により、達成感を味わっているようでした。そして、収穫したじゃがいもを早く食べたいと、食べることを楽しみにしています。また、年中・年少児もその様子を見て、畑に入り、じゃがいもを掘る経験をしました。土の中にあるじゃがいも探しに夢中になっていました。



7月には、このじゃがいもと現在栽培中の夏野菜を使い、年長児が夏野菜カレーのクッキングをします。毎月、年長児は栄養士による食育指導を行っていますが、6月の食育指導では、クッキングの時の身支度の仕方や、ピーラー、包丁の使い方、野菜の切り方について学びました。そして、その時に使用する夏野菜が、水に入れた

ら浮くのか、沈むのかについて、クイズ形式で学びました。その後、様々な食材に興味を持ち、食材を目にするたびに、その食材は、水に入れたらどうなるのかを話題にする姿があります。